

V 校務分掌組織表と担当



平成 29 年 度

学校要覧



江刺南中学校校歌

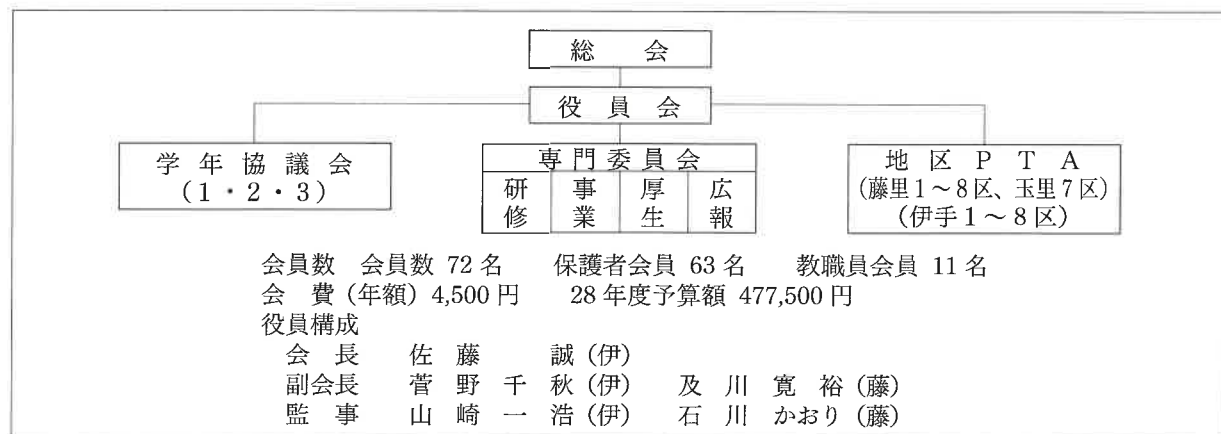
菊池敬一 作詞
 鷹嘴洋一 作曲

一
 峰巒めぐる みちのくの
 北の天雲 光満つ
 ああ 巨いなるもの
 紺碧に映える 高き理想
 若人 今
 高陵銚子に 肩を組み
 新しき世界を望む
 理想あり

二
 源流遠き 伊手川の
 久遠の流れ かぐわしく
 ああ 巨いなるもの
 緑に萌える 不滅の力
 若人 今
 高陵銚子に 腕をあげ
 新しき世界をひらく
 力あり

江刺南中学校

VI P T A の概要



奥州市立江刺南中学校

〒023-1762 岩手県奥州市江刺区藤里字外ノ沢875

TEL 0197 (39) 2125 FAX 0197 (39) 2125

E-mail:es-minamichuul@city.oshu.iwate.jp

I 沿革

年度	主なできごと
53	4. 1 藤里中学校・伊手中学校を統合して江刺市立江刺南中学校創立(名目統合)初代校長に菊池郁夫氏就任
54	2. 1 新校舎完成 6. 18 野球用バックネット完成 11. 21 校舎落成式、校歌発表、校旗樹立式
55	4. 1 第二代校長に佐藤忠考氏着任(実質統合)
57	7. 30 アルタ完成(落成式) 11. 7 「少年の主張」県大会で及川美喜最優秀賞、全国大会奨励賞
59	2. 13 学区民・PTA会員の協力で神楽衣装200着寄贈 4. 1 第三代校長に水田芳郎氏着任
62	1. 10 岩手県環境衛生最優秀賞
63	4. 1 第四代校長に中嶋慎夫氏着任
元	11. 15 創立10周年記念式典(記念碑建立、記念誌発行)
2	4. 1 第五代校長に佐藤克夫氏着任
3	7. 22 県中総体で女子ソフト準優勝
4	1. 11 県中学校選抜大会で女子バスケット優勝
5	7. 22 県中総体で女子バスケット優勝
6	4. 1 第六代校長に小澤盛弥氏着任 7. 30 県中総体で女子バスケット優勝
7	7. 24 県中総体で女子バスケット優勝、東北大会出場
8	7. 1 第七代校長に平賀子氏着任 8. 10 第9回いわて文集まつり「障害児学級の部最優秀賞「南風」
9	7. 24 県中総体 女子バスケット3位 5. 19 全日本学校緑化コンクール国土緑化推進機構理事長賞受賞
10	7. 22 県中総体 女子バスケット優勝 東北大会出場 10. 5 市内英語暗唱大会総合優勝
11	4. 1 第八代校長に齊藤敦子氏着任 9. 29 「学校の森」植樹200本 2. 16 学校環境緑化の部特選で県表彰(全国植樹祭・群馬でも受賞)
12	7. 18 県中総体 女子バスケット準優勝 11. 1 創立20周年記念式典(ステージ幕設置、記念誌発行) 2. 27 県選抜バスケット大会 女子優勝
13	7. 17 県中総体 女子バスケット準優勝(東北大会3位) 11. 21 県新人大会 女子バスケット3位
14	7. 24 県中総体 女子バスケット3位 10. 25 学校公開研究会(総合学習) 10. 28 伊手地区校外班14名が県少年民族芸能フェスティバルにて金津流獅子舞を発表(県民会館)
15	7. 22 県中総体 女子バスケット 3位 1. 20 県中学校バレー1年生大会 3位 4. 1 第九代校長 山崎 勝氏着任
16	10. 11 学校の森にPTA事業委員会の指導で苗木60本を全校で植樹 10. 2 校舎ペランダ手摺り改修工事 10. 19 岩手県中学校新人陸上大会 佐藤 剛(2年)共通男子400M 2位
17	1. 20 県中学校バレー1年生大会 3位 5. 3 春季バレー岩手県大会 3位 7. 19 岩手県中学校総合体育大会 女子バレー 3位
18	8. 1 東北中学校バレー大会出場 8 東北中学校ソフト大会出場 10. 18 岩手県中学校新人大会 女子ソフト 3位 4. 1 第十代校長 村上政信氏着任
19	9. 23 全園こども音楽コンクール岩手県大会 合唱の部 優良賞・奨励賞 水沢市内中学校継走大会 女子 優勝 7. 17 岩手県中学校総合体育大会 ソフト 準優勝
20	8. 4 東北中学校ソフト大会 準優勝 21 全国中学校ソフト大会 ベスト16
21	10. 15 県中学校新人陸上大会 2年女子1500M 1位 菊池 萌 7. 1 岩手県中学校通信陸上競技大会 共通女子800M・1500M 1位 菊池 萌(3年)
22	7. 15 岩手県中学校総合体育大会 水泳競技 上村健太(3年)共通男子平泳ぎ100M 1位 バスケットボール 3位

年度	主なできごと
19	10. 6 岩手県中学校新人陸上大会 共通女子砲丸投 3位 佐藤志帆(1年) 11. 15 岩手県人権擁護作文 奨励賞 千葉佳臣(2年) 4. 1 第十一代校長 皆川耕助氏着任 7. 1 全日本中学校通信陸上競技大会 岩手県大会 共通女子砲丸投 第3位 佐藤志帆(2年) 共通男子砲丸投 第3位 及川倫明(3年)
20	8. 10 東北中学校体育大会 共通男子砲丸投 第7位 及川倫明(3年) 10. 21 岩手県中学校新人大会 共通女子砲丸投 第1位 佐藤志帆(2年) 6. 29 全日本中学校通信陸上競技大会岩手県大会 共通女子砲丸投 第1位 佐藤志帆(3年) 7. 11 岩手県民体育大会 9部砲丸投 第1位 佐藤志帆(3年) 7. 21 岩手県中学校総合体育大会 2・3年女子砲丸投 第1位 佐藤志帆(3年) 8. 9 東北中学校体育大会 共通女子砲丸投 第4位 佐藤志帆(3年)
21	10. 18 岩手県中学校新人大会 共通男子砲丸投 第1位 穴戸貫太郎(2年) 11. 1 創立30周年記念式典(グラウンド大時計、記念誌発行) 4. 1 第十二代校長 平澤和志氏着任 7. 4 全日本中学校通信陸上競技大会岩手県大会 共通男子砲丸投 第1位 穴戸貫太郎(3年生) 共通女子四種競技 第2位 稲田杏奈(3年生)
22	7. 7 グランド照明設置 7. 11 岩手県民体育大会 9部女子100MH 第2位 稲田杏奈(3年生) 7. 18 岩手県中学校総合体育大会 共通男子砲丸投 第1位 穴戸貫太郎(3年生) 8. 10 東北中学校体育大会 男子共通砲丸投 第4位 穴戸貫太郎(3年生) 女子共通四種競技 第5位 稲田杏奈(3年生)
23	10. 17 岩手県中学校新人大会 共通男子砲丸投 第1位 及川純明(2年生) 共通女子砲丸投 第1位 高橋佳奈(2年生)
24	7. 3 全日本中学校通信陸上競技大会岩手県大会 共通男子砲丸投 第1位 及川純明(3年生) 1年男子100M 第3位 菊地優世(1年生)
25	7. 17 岩手県中学校総合体育大会 共通男子砲丸投 第1位 及川純明(3年生) 共通女子砲丸投 第3位 高橋佳奈(3年生)
26	8. 5 東北中学校体育大会 共通男子砲丸投 第2位 及川純明(3年生) 1年男子100M 第7位 菊地優世(1年生)
27	10. 16 岩手県中学校新人大会 1年男子100M 第2位 菊地優世(1年生)
28	3. 11 東日本大震災(14時46分)M9.0 1. 26 文部科学省キャリア表彰 4. 1 第十一代校長 武田成喜氏着任
29	1. 10 社会を明るくする運動県作文コンクール 菊池大地 優秀賞 2. 23 江刺区在学青少年社会参加活動実践表彰 江刺南中学校生徒会 青少年読書感想文岩手県コンクール 及川量子 優良賞 11. 26 全国中学生人権作文コンテスト岩手県大会盛岡地方事務局長賞 及川豊也(3年生) 2. 8 江寿園へ玄関チェア寄贈 4. 1 第14代校長 橋場中士氏着任
29	2. 17 ふじの里ケアセンターへ車いす寄贈(アルミ回収益金で) 3. 11 登校坂階段・自転車置き場照射用街灯設置 6. 14 胆江地区中学校総合体育大会 女子バスケットボール部 県大会出場 7. 15 岩手県中学校総合体育大会 陸上競技 1年女子砲丸投 第8位 佐藤寧音(1年) 9. 12 胆江地区中学校新人大会 女子バスケットボール部 優勝 11. 20 岩手県バスケットボール選抜大会胆江地区予選 女子バスケットボール部 優勝 2. 26 江寿園へアルミ缶回収益金にて補助器具等寄贈

II 学校経営の基本

1. 学校教育目標

生きる力をはぐくむ教育を目標として、国の動向、岩手県教育委員会及び奥州市教育委員会の教育方針を基盤とし、本校の生徒と地域の特性を生かすとともに家庭・地域との協働により具体的に達成すべき実践目標、課題を明確に捉え、「より信頼される学校づくり」に努める。本校の学校教育目標を次のように掲げ、その達成に努力する。

「たくましい生活力をもつ生徒の育成」

2. 学校像

- 活力ある、明るい学校 (明るく)
- 潤いがあり、美しい学校 (美しく)
- 礼儀正しく、規律ある学校 (たくましく)

3. 生徒像(校訓:「自主」「貫徹」「信頼」)

- 自主:進んで学び、鍛える生徒
- 貫徹:責任をもち、やり抜く生徒
- 信頼:感謝と奉仕で協力する生徒

4. 教師像

- 地域や生徒の期待に応え、信頼、尊敬される教師
- 生徒を理解し、個性や能力を伸ばす教師
- 研修を重ね、資質能力を向上させる教師

5. 経営の方針(4つの信頼の構築)

(1) 生徒間の信頼

生徒会活動の工夫に努め、諸活動にPDCAサイクルを取り入れ、生徒一人一人に存在感と達成感と責任感をもたせ、学校生活全般への意欲喚起を図る。

(2) 教師間の信頼

全教職員が学校経営の一員としての自覚と責任をもち、報告・連絡・相談及びPDCAサイクルに基づく学校経営を展開し、教育目標の達成、課題の解決に取り組む。

(3) 生徒と教師の信頼

学びの楽しさの体験を増やすために、各教科・学級などの経営の充実と連携を図り、生徒一人一人の「やる気」の醸成と「共に育つ」ことの体感に取り組む。

(4) 学校と保護者・地域との信頼

創意工夫を生かした特色ある学校づくりとPTA活動への積極的な参加により、保護者や地域との信頼関係を強める。

6. 本年度の経営の重点(新学習指導要領対応への初年度)

(1) 確かな学力の向上

① 基礎学力の定着

- ア 基礎基本の定着と少人数指導の充実
- イ 言語活動の充実(各教科指導、個人新聞づくり等)
- ウ 朝学習や朝読書など、トレーニングタイムの充実
- エ 授業と家庭学習との連動(ひまわりタイムの充実)
- オ 補充指導の充実
- カ 各種調査結果の分析と活用
- キ 「まなびフェスト」の達成(「基準問題集」の活用等)
- ク 授業研究会の充実(一人1回の授業研究会の実施)
- ケ 特別支援教育の視点を取り入れた授業づくり
- コ 読書活動の充実(学校司書や図書ボランティアとの連携)

② 基本的な学びの徹底

- ア 教科の特性や個人に応じた学習方法や学習習慣の定着
- イ 小グループによる話し合いを生かした主体的・協働的な学びの推進
- ウ 朝学習、授業、放課後における個別指導の工夫と推進
- エ 学習ノートや生活記録ノートによる励ましや個別指導

(2) 豊かな心の育成

- ① 基本的生活習慣の育成
 - ア 基本的なマナーの定着と励行
- ② 道德教育の充実
 - ア 道德の時間の充実(社会性と規範意識を高める指導の実践)
 - イ 校内外のボランティア活動への参加
- ③ 生徒指導の充実
 - ア 全教職員による情報の共有と共通理解
 - イ 仲間意識を醸成させる学級経営の推進
 - ウ 危機管理意識の保持と迅速な対応
 - エ 教育相談の充実(問題の早期発見・早期対応、スクールカウンセラーや関係機関との連携)
 - オ 学校不応対策の推進(未然防止の取組の充実)
 - カ 小学校との連携(共通理解の推進、「中一ギャップ」等の解消)

(3) 健やかな体の育成

- ① 健康に生活するための体力の増進
 - ア 校外内における保健・安全指導、交通安全指導の推進(交差点通行等の指導)
- ② 運動をするための体力の増進
 - ア 基本的な体力づくりの励行(保健体育、部活動、自主トレーニング等)

(4) 生きる力を育む「キャリア教育」の充実

- ① 教育活動全領域における計画的、継続的な「生き方指導」の充実
 - ア 自己理解の深化と社会人としてのマナー指導
 - イ 望ましい職業観と勤労観の醸成
 - ウ 進路情報の提供と進路相談の実施(3年間を見通した指導)
- ② 職場体験やキャリア教育講演会等の充実
 - ア 計画的な職場見学、職場体験及び高等学校体験入学等の実施
 - イ キャリア講演会・キャリア講話によるキャリア形成(外部講師等の活用)

III 運営計画

1. 各部運営の重点

(1) 総務

- ① 校務分掌に沿った、効率的な校務運営をする。
- ② 報告・連絡・相談の徹底を図りながら、職員の創造性を生かした校務運営をする。
- ③ 学校安全計画や危険等発生時対処要領に従い、適切かつ確実な危機管理体制の確立を図る。電話不通時における災害伝言サービス「171」の利用方法の徹底を図る。
- ④ コンプライアンスの意識化を図り、綱紀の保持に努める。
- ⑤ 地域に開かれた学校づくりを推進する。
 - ア PTA役員との連携を図り、各種活動の充実を目指す。
 - イ 部活動における父母会活動の効率化を図る。
 - ウ キャリア教育・復興教育を推進し、家族・地域との「絆を大切にす心」の育成を図る。

(2) 教務部

- ① 学校における基礎的、基本的内容の定着を図るとともに、生徒の自ら学ぶ力を育てる。
- ② 生徒の何事も最後までやり抜く根気強さが育つよう、継続性のある教育課程の編成に努める。
- ③ 心豊かで周りの人と協力し合う生徒が育つよう、系統性のある教育課程の編成に努める。

(3) 研究部

- ① 基礎的・基本的な知識・技能の習得を目指した指導の工夫

2. 校内研究の主題

主体的・協働的に学び続ける生徒の育成

3. 教育課程の編成

(1) 週配当時数

教科 学年	国語	社会	数学	理科	英語	音楽	美術	技家	保健	道德	学活	総合	計
1	4	3	4	3	4	1.3	1.3	2	3	1	1	1.4	29
2	4	3	3	4	4	1	1	2	3	1	1	2	29
3	3	4	4	4	4	1	1	1	3	1	1	2	29

(2) 生活時程

生徒登校	8:15	職員出勤	8:15
第1・3火曜		全校朝会	8:15～8:40
トレーニングタイム	8:15～8:25	職員朝会(月・木)	8:15～8:25
朝の会	8:25～8:40		
時限	普通時程	短縮時程	
1校時	8:45～9:35	8:45～9:30	
2校時	9:45～10:35	9:40～10:25	
3校時	10:45～11:35	10:35～11:20	
4校時	11:45～12:35	11:30～12:15	
給食	12:35～13:05	12:15～12:45	
休憩	13:05～13:30	12:45～13:10	
5校時	13:35～14:25	13:15～14:00	
6校時	14:35～15:25	14:10～14:55	
清掃	15:30～15:45	15:00～15:15	
終学活	15:50～16:10	15:20～15:40	
諸活動	16:15～16:45	15:45～16:45	
下校(SB)	17:00		
備考	★毎週月曜:学級活動優先日(部活なし) 第3月曜:専門委員会		

(5) 教育環境の充実

- ① 設備の改善と充実
 - ア 校舎内外の清掃美化・修繕
 - イ 学年による花壇づくりの推進
 - ウ 清掃指導の充実(生徒と教師の協働、学年縦割り清掃と自主点検活動)
 - エ 施設設備の活用と管理の徹底(整理整頓と定期点検)
 - オ 危機管理の充実(地震・火災等)
- ② 地域との協働
 - ア 地域の特性を生かした特色ある学校づくりの推進(伝統芸能の継承)
 - イ 開かれた学校づくりの推進(学校評議員会、学校評価、保護者・地域の声を大切にした学校経営、学校からの積極的な情報発信と説明)
 - ウ PTA行事及び地域行事への積極的な参加(ボランティア活動等)
 - エ 学校行事への地区民の招待(体育祭、文化祭)、生徒会からの案内状
 - オ 広報活動の充実(学校、学年、学級、保健、進路等の各通信の発行、ホームページの更新)

- ② コミュニケーション能力を高める場を意識した授業の工夫
- ③ 課題解決に向けて意欲的に取り組ませるため学びの共同体等の工夫
- ④ 日常生活の中で、表現力を高める指導の工夫(キャリアカルタの充実を図る。)

(4) 生徒指導部

- ① 規律ある学校生活の確立をめざし、基本的生活習慣の定着を図るとともに、校外内での問題行動の防止に努める。
- ② 生徒の自治力を高めるため、生徒会や学級のリーダー養成を充実させ、自分たちで課題の改善に自主的に取り組む生徒の育成に努める。
- ③ 生徒会活動や諸行事、部活動等を通じて、主体的、意欲的に活動する意識や力、協力の精神を高めさせる指導に努める。
- ④ 健康で明るく安全な生活を営む態度や能力を養うための、校内外における保健安全指導の充実を努める。
- ⑤ 定期的且つ計画的に、また組織的な教育相談を実施し、生徒理解に努める。また、情報交換の場を設定し、情報の共有化を図る。

(5) 庶務部

- ① 事務改善、標準化、定型化等により共同事務室対応を考慮し事務能率の向上を図る。
- ② 公費・私費とも総合的に見地で判断し、合理的正確にかつ効果的に執行する。
- ③ 生徒が安全に学校生活を育めるように、施設設備環境の整備・改善につとめる。

4. 教職員

No.	職氏名	担当教科	学年	担当等	校務分掌	部活動担当等
1	校長 橋場中士					
2	副校長 下久根哲行	理技			総務	
3	教諭 鈴木俊逸	音楽	2	学年主任	ボランティア連中	卓球部
4	教諭 後藤真理子	国語	3	学担	前期生徒会	卓球部
5	兼教諭 佐藤康江				道徳教育	
6	教諭 佐藤賢	英語	1	学年主任	保健主事	
7	教諭 菅原靖男	保健体育	3	学年主任	教育相談	
8	教諭 小山淳	数学	2	学担	国際理解教育	バスケットボール部
9	教諭 三上広貴	理科	1	学担	生徒指導主事	
10	事務 鈴木ユミ				進路指導主事	バスケットボール部
11	主任用務員 今野睦				研究主任	野球部
12	学司 校書 菊地愛瑠				後期生徒会	
13	非講師 スティーブス希	美術			部活担当	野球部
14	非講師 菊池香澄	家庭			復興教	
15	S C 玉置正子					
16	A L T D.ルツラー					

IV 在籍生徒数

学年	男子	女子	計
1 学年	6	11	17
2 学年	11	9	20
3 学年	21	14	35
計	38	34	72